

2019 動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day” 開催される

令和元年10月5日、東京都駒沢オリンピック公園中央広場（東京都世田谷区）において、本会主催の市民参加イベントである「2019動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day”」が実施された。本会の活動方針である「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」をテーマとし、関係機関・企業等多数の出展の下、多くの来場者を得て盛大に開催された。

第13回目を迎える本行事は、動物の診療だけではなく人の健康にも深くかかわるさまざまな仕事に取り組む獣医師の役割とともに、動物たちが担う社会的役割の多様性を広く一般に普及して理解を促進することにより、動物愛護思想の普及・啓発、人と動物が共生して生きる豊かな社会の実現に寄与することを目的に日本獣医師会が公益目的事業として開催している。関係省庁、自治体及び獣医療関係団体の後援、関連企業等の協賛、関連団体、獣医学系大学等の協力のもと、獣医師の役割の多様性や動物との関わりの大切さを伝える多数の催し物が企画され、多数の一般市民が楽しみながら獣医師や獣医療への理解を深める一日となった。

当日は、開会式で、本会蔵内勇夫会長から、「今日は、2019動物感謝デー in JAPAN “World Veterinary Day”に多数の皆様にご来場いただきありがとうございます。また、自由民主党獣医師問題議員連盟幹事長の森 英介衆議院議員、公明党獣医師問題議員懇話会幹事長の高木美智代衆議院議員、自由民主党の武見敬三参議院議員、前環境大臣で自由民主党の中川雅治参議院議員、自由民主党の片山さつき参議院議員、自由民主党の大家敏志参議院議員、立憲民主党の生方幸夫衆議院議員におかれましては、大変お忙しい中ご臨席をいただき、誠にありがとうございます。本日お越しの先生方はじめ、衆参両院、与野党の国会議員の先生方には、本年6月に閉会した先の国会で、動物愛護管理法の一部を改正する法律と愛玩動物看護師法の2つの法案の成立にご尽力いただきました。いずれも議員立法ということで、全会一致が原則とされる中、皆様にご理解をいただき、獣医師会の永年の課題解決につながる法律を作っていただくことができました。ここに獣医師会を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。さて、このイベントは、私共が常々ご指導、ご支援を賜っております関係官庁、団体、企業等からの多くのご支援によって開催しております。「動物感謝デー」は、世界獣医師会（WVA）が提唱する獣医師に関する広報イベント“World Veterinary Day”

の一環として、獣医師の職域の多様性や人と動物が共生する豊かな社会の構築について、国民の皆様にご紹介し、ご理解をいただくことを目的として、日本獣医師会が開催し、今年で第13回目を迎えます。近年、「人の健康」、「動物の健康」、そして「環境の健康」は密接につながっているとする“One Health”の概念が、持続可能で安全・安心な社会の構築に不可欠なものとして世界的に理解が広がっています。「動物感謝デー」は“One Health”の考え方に基づく日本獣医師会活動指針「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」をテーマとしています。獣医師はこれからも多様な職域の中で着実に役割を果たしてまいります。なお、本日は全国の獣医学系大学の学生の皆様や動物看護学生の皆様にもイベントスタッフとして多数参加をいただいておりますことをご紹介します。本日ご来場いただいた皆様には、このイベントを通じて、動物たちと獣医師の役割を身近に感じていただければ幸いです。どうぞ最後まで十分にお楽しみください。」との挨拶がなされた。

式典においては、来賓の森 英介 自由民主党獣医師問題議員連盟幹事長・衆議院議員、高木美智代 公明党獣医師問題議員懇話会幹事長・衆議院議員、武見敬三 参議院議員、中川雅治 参議院議員、片山さつき 参議院議員、大家敏志 参議院議員、生方幸夫 衆議院議員、末谷桃子 農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐、庄子真憲 環境省自然環境局総務課長、梅田浩史 厚生労働省健康局結核感染症課感染症情報管理室長、箆島一浩 内閣府食品安全委員会事務局評価第二課長の挨拶、特別協賛者等来賓の紹介、祝電披露、日本全薬工業株式会社及びベーリンガーインゲルハイム アニマルヘルスジャパン株式会社から本会に200万円が贈呈されたセーブペットプロジェクト寄付金授与式が行われた。続いて放鷹義塾により、開会宣言のメッセージを携えた鷹が客席の後方から蔵内会長のもとへ飛んで行く演出が行われ、蔵内会長から開会が宣言された。

引き続き、ステージでは島根県獣医師会及び島根県の協力による人気ご当地キャラクター「しまねっこ」のダンスステージ、日本獣医師会と狂犬病臨床研究会による「The Value of Vaccination～ワクチンの価値～“感染症対策と狂犬病予防の大切さを知ろう”」、農場どないすんねん研究会の協力により獣医師の仕事と役割を紹介する「知っていますか？ 獣医師の仕事」、日本動物看護職協会による「動物病院をもっと知ろう！ 動物看護師の

仕事」，本会と環境省の協力による「家族の絆—マイクロチップ “クイズで学ぼう！改正動物愛護管理法”」が開催された。

また，デモンストレーションコーナーではジャパンケネルクラブによる災害救助犬等の実演，アジリティ教室，家庭動物愛護協会によるドッグダンス，放鷹義塾等による鷹匠伝統技術デモンストレーションが開催された。

展示・体験コーナーでは，本会が獣医学生協会及び家庭動物愛護協会等の協力を得て実施した「一日獣医師体験コーナー」に整理券待ちの列が絶えず，体験した子どもたちは獣医学生の指導を受けながらの聴診体験に瞳を輝かせていた。日本中央競馬会と馬事文化財団・馬の博物館による「乗馬体験」，「馬とのふれあい写真撮影」，「馬の塗り絵・工作・お絵かきコーナー」には馬と身近にふれあおうと家族や友人とともに多数の来場者が訪れ，全国の獣医学系大学がブース出展した「獣医学系大学コーナー」では各地の大学のブースに将来獣医師を目指す児童・生徒が相談に訪れた。東京農工大学のミニホースの馬車体験とふれあい体験，シバヤギや小動物による動物ふれあいコーナーが人気を集めた他，農場どないすんねん研究会による全国の大学クイズラリーが盛況であった。この他，パネル等を用いた各企業・団体の活動紹介，さらに「各都道府県市獣医師会コーナー」では公益社団法人北海道獣医師会，公益社団法人栃木県獣医師会，公益社団法人群馬県獣医師会，公益社団法人埼玉県獣医師会，公益社団法人千葉県獣医師会，東北地区獣医師会連合会，中部地区獣医師会連合会／公益社団法人岐阜県獣医師会，中国地区獣医師会連合会，九州地区獣医師会連合会，東京都獣医師会が出展し，各地の取組みが紹介されるとともに，飲食物の提供を行ったブースでは各地の畜産物を賞味しようと来場者が列をなしていた。また，東京都獣医師会の協力により動物救護所が設置され，万に備えた。

すべてのプログラムの最後に行われた閉会式では，鳥海 弘 関東地区理事・動物感謝デー企画検討委員会委員長から，閉会挨拶として，本年のイベントが盛会裏に終了することへの御礼が述べられた。続いて村中志朗 日本獣医師会副会長から閉会が宣言された。

日本獣医師会では，今後とも，日本獣医師会・獣医師会活動の指針の理念に基づき，本行事等を通じた，広く国民に対する動物との共生の重要性や獣医師の職務等の理解の醸成に努めることとしている。

以下に後援，協賛いただいた省庁，自治体，企業，団体を改めて紹介するとともに，多くの企業・団体からの温かい支援，全国 55 地方獣医師会，地区獣医師会連合会の出展，協賛等への協力，さらに日本獣医学生協会及び日本動物看護職協会の多数のボランティアスタッフによる事業運営支援に対して改めてお礼申し上げたい。

2019 動物感謝デー in JAPAN 後援・協賛・協力団体

【後 援】

農林水産省，環境省，厚生労働省，文部科学省，外務省，国土交通省観光庁，内閣府食品安全委員会，東京都，世田谷区，目黒区，世界獣医師会，公益社団法人日本獣医学会，公益社団法人日本動物病院協会，一般財団法人動物看護師統一認定機構，一般社団法人日本動物看護職協会，ヒトと動物の関係学会，AIPO（動物 ID 普及推進会議）

【特別協賛】

共立製薬株式会社，日本全薬工業株式会社，ベーリンガーインゲルハイム アニマルヘルスジャパン株式会社，ロイヤルカナン ジャポン合同会社

【協賛・協力】

日本中央競馬会，公益財団法人日本小動物医療センター，公益財団法人日本動物愛護協会，公益財団法人馬事文化財団（馬の博物館），公益社団法人全国農業共済協会，公益社団法人畜産技術協会，公益社団法人中央畜産会，公益社団法人日本愛玩動物協会，公益社団法人日本装蹄協会，公益社団法人 Knots，一般財団法人生物科学安全研究所，一般社団法人家庭動物愛護協会，一般社団法人 ジャパンケネルクラブ，一般社団法人全国ペット協会，一般社団法人日本家畜人工授精師協会，一般社団法人日本養豚開業獣医師協会，一般社団法人ペットフード協会，特定非営利活動法人動物愛護社会化推進協会，特定非営利活動法人野生動物救護獣医師協会，狂犬病臨床研究会，日本獣医史学会，農場管理獣医師協会，農場どないすんねん研究会（NDK），放鷹義塾／STOOPER Falconry，北海道大学，帯広畜産大学，岩手大学，東京大学，東京農工大学，岐阜大学，鳥取大学，山口大学，宮崎大学，鹿児島大学，大阪府立大学，酪農学園大学，北里大学，日本獣医生命科学大学，日本大学，麻布大学，ヤマザキ動物看護大学，学校法人シモゾノ学園／国際動物専門学校・大宮国際動物専門学校，日本獣医学生協会，アニコム損害保険株式会社，イオンペット株式会社，千寿製薬株式会社，デビフペット株式会社，株式会社カモス，株式会社アグリズ，日清ペットフード株式会社，森久保薬品株式会社，株式会社安田システムサービス，損害保険ジャパン日本興亜株式会社，イオンエンターテイメント株式会社，ペッツベスト少額短期保険株式会社，日生研株式会社，有限会社ビッグブリッジ，Dog Life Design，株式会社インターズー，ペットライブラリー株式会社，株式会社緑書房，ユニ・チャーム株式会社，ライオン商事株式会社，株式会社ライダース・パブリシティ

【協力地方獣医師会】

公益社団法人北海道獣医師会，公益社団法人青森県獣医師会，一般社団法人岩手県獣医師会，公益社団法人宮城県獣医師会，公益社団法人秋田県獣医師会，公益社団法人山形県獣医師会，公益社団法人福島県獣医師会，公益社団法人仙台市獣医師会，公益社団法人茨城県獣医師会，公益社団法人栃木県獣医師会，公益社団法人群馬県獣医師会，公益社団法人埼玉県獣医師会，公益社団法人千葉県獣医師会，公益社団法人神奈川県獣医師会，公益社団法人山梨県獣医師会，公益社団法人横浜市獣医師会，公益社団法人川崎市獣医師会，公益社団法人東京都獣医師会，公益社団法人新潟県獣医師会，公益社団法人富山県獣医師会，公益社団法人石川県獣医師会，公益社団法人福井県獣医師会，一般社団法人長野県獣医師会，公益社団法人岐阜県獣医師会，公益社団法人静岡県獣医師会，公益社団法人愛知県獣医師会，公益社団法人名古屋市獣医師会，公益社団法人

三重県獣医師会，公益社団法人滋賀県獣医師会，公益社団法人京都府獣医師会，公益社団法人大阪府獣医師会，一般社団法人兵庫県獣医師会，公益社団法人奈良県獣医師会，公益社団法人和歌山県獣医師会，公益社団法人京都市獣医師会，公益社団法人大阪市獣医師会，公益社団法人神戸市獣医師会，公益社団法人鳥取県獣医師会，公益社団法人島根県獣医師会，公益社団法人岡山県獣医師会，公益社団法人広島県獣医師会，公益社団法人山口県獣医師会，公益社団法人徳島県獣医師会，公益社団法人香川県獣医師会，公益社団法人愛媛県獣医師会，公益社団法人高知県獣医師会，公益社団法人福岡県獣医師会，公益社団法人佐賀県獣医師会，公益社団法人長崎県獣医師会，一般社団法人熊本県獣医師会，公益社団法人大分県獣医師会，一般社団法人宮崎県獣医師会，公益社団法人鹿児島県獣医師会，公益社団法人沖縄県獣医師会，公益社団法人北九州市獣医師会



藏内勇夫会長



森 英介 自由民主党獣医師問題議員連盟幹事長・衆議院議員



高木美智代 公明党獣医師問題議員懇話会幹事長・衆議院議員



武見敬三 参議院議員



中川雅治 参議院議員



片山さつき 参議院議員



大家敏志 参議院議員



生方幸夫 衆議院議員



末谷桃子 農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐



庄子真憲 環境省自然環境局総務課長



梅田浩史 厚生労働省健康局結核感染症課感染症情報管理室長



箴島一浩 内閣府食品安全委員会事務局評価第二課長



セーブペットプロジェクト寄付金が贈呈された藏内会長



ステージに開会宣言を運んだ鷹を受ける藏内会長



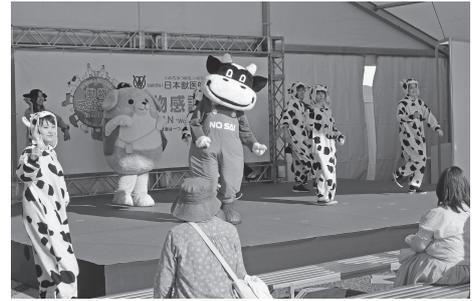
開会宣言をする藏内会長



「The Value of Vaccination ～ワクチンの価値～“感染症対策と狂犬病予防の大切さを知ろう”」ステージ



「知っていますか？ 獣医師の仕事」ステージ



「知っていますか？ 獣医師の仕事」ステージを盛り上げる着ぐるみと獣医学生ダンサーズ



多数の来場者で賑わう地方獣医師会ブース



一日獣医師体験で犬の心音を聞く児童



乗馬体験をする児童



会場内で蹄鉄輪投げを楽しむ子供たち



閉会の挨拶をする鳥海 弘 動物感謝デー企画検討委員会委員長・日本獣医師会関東地区理事



閉会宣言をする村中志朗 日本獣医師会副会長



運営協力した日本獣医学生協会 (JAVS) スタッフ